

公民館事業の計画

館名	事業	講座名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
本館	青年教育	青年学級「みんなの会」	障がいのある人を対象に、自立に必要な知識・技能を学ぶ機会を提供するとともに、スポーツ、芸術、レクリエーション等を楽しみながら学級生同士の交流と親睦を図る。	市内在住・在勤・在学の障害者で、ある程度身の回りのことが自分でできる15歳以上の方を対象として、1年間を通して様々な活動を行っている。	毎月第2・第4日曜 13時～15時	矢野 典嗣(元・小金井特支教諭)	40人	
	成人教育事業	市民アカデミー	価値観が多様化し個々人の生き方・考え方が尊重される現代社会では様々な分野の学びが求められているなか、国内及び国際の今日的な課題を学ぶことにより知識と教養を深め、日々の生活に活力を得ることを目的とする。	市民公募、企画実行委員、事務局三者による準備会を設置し、前期・後期各5回(同一内容)実施する。	(前期)6/28～7/26(日曜)10時～12時(後期)10/8～11/12(木曜)14時～16時	本郷 和人(前東京大学歴史編纂所教授)他4名	各期30人 (多数抽選)	
		市民講座「障がい者支援ボランティア講座」(タイトル調整中)	年間の知的障がい手帳発行数が10年前の倍以上になっており、普段の生活で障がい者と接する機会も多くなってきている。街中やコミュニティなど生活の場面において手助け等が必要な場合の対応や援助方法などを学ぶ。	障がい種別の中から、個人行動が多い知的障がいに特化し、普段から心掛けたい内容等を学ぶほか、障害者青年学級にも体験参加し、障害者の生涯学習事業に触れる。	第1回10月(日)13時～15時予定(全2回) 第2回2月(日)13時～15時予定	森川治彦(NPO法人こげら会理事)	30人 (多数抽選)	手をつなぐ親の会との協働実施
	文化活動事業	第45回公民館本館まつり将棋大会	公民館本館まつりの目的「日頃公民館本館を拠点に活動している利用団体が年1回一堂に会し、平素の学習の成果を発表しあうと同時に、お互いの親睦と交流を図る。」に準ずる。	小金井棋友会の協力により開催しており、小学生から高齢者までの多年齢で熱戦を繰り広げている。	5/9(土) 13時～	—	—	
		第45回公民館本館まつり	日頃公民館本館を拠点に活動している利用団体が年1回一堂に会し、平素の学習の成果を発表しあうと同時に、お互いの親睦と交流を図る。	作品展、音楽などの発表、模擬店ほか、特別イベントとしてハンドベルや、イベントの軽音楽等でまつりを盛り上げる。	5/23(土) 10時～16時 5/24(日) 10時～16時	—	—	協力:小金井市消防団、小金井警察署
貫井南分館	文化活動事業	第42回貫井南センターまつり特別イベント「阿波おどり」	貫井南センターまつりの特別イベントとして、「阿波おどり」の公演を行う。	「菊水連」は高円寺を主な活動拠点とし、全国での演舞活動を行なっている団体。今回は参加者も一緒に頼める参加型のイベントとなる。	5/16(土) 11時30分～13時	高円寺阿波おどり連協会所属「菊水連」 学芸大学和太鼓サークル「結」	50人 (当日先着順)	
		第42回貫井南センターまつり	貫井南センターで活動しているサークル、団体の発表の場を提供し、活動の動機づけを高揚することを目的とする。	クラシックギター演奏他 ステージ発表・展示・出店	5/16(土)10時～16時、5/17(日)10時～15時	東京学芸大学クラシックギタークラブ 他	なし	
東分館	成人教育事業	成人学校 多文化共生講座「やさしい日本語でやさしい地域づくり」	日本では在住する外国人が年々増加し、言葉や文化の違いなどから起こる地域課題も少なくない。そこで、多文化共生講座と題し、「やさしい日本語」をテーマにワークショップ形式で基礎を学ぶとともに実践を行い、地域共生について考える。	第2回は、外国人を招き実践し、学びを深める。	6/18(木) 6/25(木) いずれも、午前10時～正午	井上 くみ子(やさしい日本語コミュニケーション講師)	24人(多数抽選)	
		成人学校 子ども・子育て支援講座「はじめての子育て応援ひがし赤ちゃんCafe」	第一子が1歳未満の子どもをもつ保護者を対象とした学びの場。併せて、地域の仲間づくりを目指す。	乳児とその親と一緒に参加する講座。6/20(土)は「赤ちゃんの救急救命」と題し、父親も参加できるような日程としている。	6/4(木)、6/20(土)、7/9(木)、7/23(木)、9/17(木)、10/1(木)、10/22(木)、11/5(木)いずれも、10時～11	野村 泉(栄養士)ほか	9組(多数抽選)	

緑分館	青年教育事業	生活日本語教室	日本語の読み書きや日常会話に不自由している外国人に対して、ボランティアスタッフが市民生活に必要な日常会話の学習を支援することを基本とし、教室内で交流を図るとともに、日本文化を理解してもらうことを目的とする。	(1)外国人学習者のレベルに合わせた、少人数による指導 (2)外国人学習者に日本の生活文化を紹介するとともに、日本の年中行事を行うことで日本の習慣を知ってもらう。 (3)市ホームページおよび必要に応じて市報に掲載。	4/4～3/27毎週土曜 10時30分～12時	生活日本語教室ボランティアスタッフ	入会にあたっては一度教室を見学してもらい、本人の希望により次回から学習に参加	日本文化体験会など。令和7年度は79か国の国の方が参加。
		国際交流イベント「サッカーワールドカップを楽しむ方法」	6月から開催されるサッカーのワールドカップをより楽しむための講座。サッカーの歴史やルールを振り返り、サッカーを通じて、普段公民館に来る機会がない方にも公民館に来てもらい、地域間世代間の交流を促す。	小金井市サッカー協会のご協力のもと、ワールドカップを楽しみながら、サッカーの魅力に触れる。	5/17(日)10時～12時	鷺尾 正孝(法政大学サッカー部コーチ)ほか	30人 (多数抽選)	
	成人教育	成人大学講座「雨降る星への誘い 雨の文化・環境・科学を考える—東京農工大学コラボ講座2026—」	現代の日本が抱えるテーマについて、東京農工大学の名誉教授により専門的な観点から解説をしていただくことを通して、市民の教養の向上を図る。	日本、アジア、世界の酸性雨に取り組んで50年の講師から、雨の多様な姿を文化、環境、科学の角度から学ぶ。	5/15～29(いずれも金曜)全3回 14時～16時	原 宏(東京農工大学名誉教授)	20人 (多数抽選)	
貫井北分館	成人教育事業	成人学校 地域研究講座「こがねい散歩武蔵小金井南口を歩く」	滄浪泉園、はげのうえ遺跡、三楽などを歩き、地域の魅力を探る。	市内在住・在勤・在学で2時間程度歩ける方	5/22(金)10時～12時	小林 力(東京シティガイドクラブ会員)	12人 (多数抽選)	
		成人学校 健康づくり講座「ヨガで楽しくリフレッシュ!～からだも心も軽やかに」	楽しみながらヨガを行うことで、心身ともにリフレッシュして健康な生活を送ることができるようにする。	市内在住・在勤・在学の方で全4回参加できる方 保育付き5人まで(おおむね2歳以上、要事前申込)	6/1～6/22(月) 原則10時～12時(全4回)	笹間 牧子(Yoga Rilatoインストラクター)	12人 (多数抽選)	
	文化活動	芸術文化活動「世界が変わる生成A I体験講座」	生成A I を体験して、芸術文化活動の幅を広げる	イラストを生成してLINEスタンプを作る/旅の小説の製作/小説から作詞し、曲を作る等	6/5、19(月) 原則10時～12時(全4回)	小金井ICTサポーターズ	10人 (多数抽選)	
	画男女教育共事同参	男女共同参画教育事業「こがねい保育サポーター制度」	子育て中の保護者が公民館主催講座に気軽に参加できるように、講座受講中にこがねい保育サポーター(以下、保育サポーター)が子どもの見守りを実施	子育てに興味がある方や子育てが終わった方への生涯学習、保育サポーター同士の交流を通じた地域コミュニティづくりに寄与することを目的とする。	公民館5館主催講座の保育	「きたまち保育サポーター講座」および「こがねい保育サポーター講座」受講修了者	—	